### 令和5年2月教育委員会議定例会 議事日程

日 時 令和5年2月10日(金) 午前9時30分より 場 所 町民センター 2 A クラブ室

- 1 開会宣言
- 2 署名委員の指名
- 3 教育長事務報告
- 4 付議事項
  - (1) 議案第20号 令和4年度二宮町一般会計補正予算(第9号補正)(案)について
  - (2) 議案第21号 令和5年度二宮町予算(案)について
  - (3) 議案第22号 二宮町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改 正する条例について
  - (4) 議案第23号 二宮町生涯学習センター駐車場条例の一部を改正する条例について
  - (5) 議案第24号 二宮町武道館条例の一部を改正する条例について
  - (6) 議案第25号 二宮町体育施設の設置、管理等に関する条例の一部を改正する条 例について
- 5 報告・協議事項
  - (1) 令和5年度二宮町教育委員会基本方針(案)について

資料 No. 1

- (2) 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について 資料 No. 2
- (3) 令和5年度小・中学校給食実施計画表(案) について

資料No. 3

(4) 二宮町生徒・進路指導補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

資料 No. 4

- (5) 二宮町コミュニティ・スクール運営促進事業補助金交付要綱の一部を改正する 要綱について 資料 No. 5
- (6) 二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会設置要綱の一部を改正する要綱につ 資料 No. 6
- (7) 二宮町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則(案) について 資料 No. 7
- (8) その他
  - \* 次回教育委員会議予定
- 6 閉会宣言

# 令和5年2月定例教育委員会議 教育長事務報告

 $(R5.1.27 \sim R5.2.9)$ 

月	日	曜日	内 容		
-1	0.7		定例教育委員会議		
1	27	金	総合教育会議		
1	29	日	ミニバスケットボール大会		
-	0.1	.1.	令和5年度予算内示		
1	1 31 火		二宮町いじめ問題対策連絡協議会 (書面会議)		
			二宮町児童・生徒安全対策協議会		
2	1 水		2 1 水 二宮町職員健康管理研修及び		二宮町職員健康管理研修及び研修報告
市町村対抗かながわ駅伝競争大会結		市町村対抗かながわ駅伝競争大会結団式			
2	2	木	政策会議		
2	2	<b>*</b>	社会教育委員会議		
2	7	火	二宮町図書館協議会		
2	8	水	二宮町幼稚園・保育園・小学校連携推進委員会		
2	9	木	二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会(先進地視察)		

# 2月政策会議結果報告

# 令和5年2月2日(木)開催分

# 【町長あいさつ】

令和5年度予算の内示を行ったが重点施策・事業の調整をお願いする。

# 【主な付議案件】

令和5年第1回二宮町3月定例議会に上程する案件について協議を行った。

# 【情報交換】

- 小中一貫教育のリーフレットの発行について(教育委員会)
  - ・令和5年4月からスタートする施設分離型小中一貫教育について、保護者 等向けの啓発用リーフレットを作成し配布する予定。

# 教育総務課事業報告

# 事業報告

(令和5年1月27日~令和5年2月9日)

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	人数
1月27日	金	総合教育会議	町民センター	13
1月30日	月	小学校英語教育担当者会	一色小学校	10
1月31日	火	いじめ問題対策連絡協議会	書面開催	15
1月31日	火	二宮町立学校教職員安全衛生推進連絡会	第1会議室	12
2月1日	水	児童生徒安全対策協議会	町民センター	24
2月8日	水	幼稚園・保育園・小学校連携推進委員会	町民センター	8
2月8日	水	幼稚園・保育園・小学校事務連絡会	町民センター	30
2月9日	木	品川区立品川学園視察	品川学園	26
2月9日	木	児童・生徒指導担当者 教育相談コー ディネーター担当者会	オンライン等	25

# 事業予定

(令和5年2月10日~令和5年3月21日)

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	予定人数
2月21日	火	情報教育担当者会	オンライン	7
2月24日	金	英語教育担当者会	オンライン	7
2月27日	月	小中一貫教育研究担当者会	オンライン	11
3月2日	木	食育担当者会	オンライン	6
3月3日	金	小・中学校校長会	町民センター	12
3月3日	金	分離型小中一貫教育校準備委員会	町民センター	17
3月8日	水	中学校卒業式	町立中学校	_
3月10日	金	小・中学校教頭会	町民センター	12
3月10日	金	小・中事務職員会議	町民センター	12
3月13日	月	教務担当者会	教育研究所	7
3月16日	木	学校事務連携会議	町民センター	7
3月20日	月	小学校卒業式	町立小学校	_

# 学校給食センター

# 事業報告

(令和5年1月27日~令和5年2月9日)

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	人数
_	_	-	_	_

# 事業予定

(令和5年2月10日~令和5年3月21日)

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	予定人数
3月1日	水	納入物資業務監査	給食センター	5
3月16日	木	3 学期給食終了	-	-

# 生涯学習課事業報告

(令和5年1月27日~2月9日)

				V 14 11.	10 T 1/121 H	2/10 H /
月/日	曜日	会 議・ 行 事 等	開催場所	定員	出席者/人数	担当班
1/28	土	文化財防火訓練	川勾神社		_	学習
2/1	水	ブックスタート	保健センター	17	17	図書館
2/1	水	かながわ駅伝結団式 (かながわ駅伝は、2月12日(日)開催)	ラディアン		20	スポーツ
2/1	水	二宮小学校子ども作品展(12日(日)ま で)	ふたみ記念館			学習
2/2	木	社会教育委員会議⑤	ラディアン	14	14	学習
2/2	木	二宮西中学校図書委員とのオンライン意 見交換会	図書館	_	12	図書館
2/6	月	放課後子ども教室	一色小	_	64	学習
2/7	火	図書館協議会③	ラディアン	13	12	図書館
2/8	水	ちいちゃいおはなし会	おはなしのへや	8組	組	図書館
2/9	木	町民大学講座 「元気なからだは食事から」	ラディアン	20	16	学習

# 生涯学習課事業予定

(令和5年2月10日~3月21日)

				(令和
月/日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	開始時間
2/10	金	放課後子ども教室	山西小学校	_
2/12	日	第77回市町村対抗「かながわ駅伝」競技 大会	丹沢湖	10:00
2/13	月	放課後子ども教室	二宮小学校	_
2/15	水	二宮中学子ども作品展 (26日 (日) まで)	図書館	
2/17	金	環境浄化パトロール	町内	16:00
2/17	金	わらべうたであそぼう!	和室	10:30
2/18	土	おはなし会	おはなしのへや	10:30
2/20	月	放課後子ども教室	二宮小学校	_
2/21	火	図書館リサイクルコーナー (2月26日まで)	展示ギャラリー	9:00~17:00
2/25	土	町民大学講座「貴方の苗字」	ラディアン	14:00
2/26	日	Vamos Live(出演13組)	ラディアン	11:00
3/1	水	二宮西中学校子ども作品展 (12日(日)まで)	ふたみ記念館	_
3/2	木	アスリートネットワーク協働事業「私とオリンピック 〜選手として指導者として そして中学生へのメッセー ジ〜」講師: 具志堅幸司	二宮西中学校	10:00
3/5	日	第19回ピアノマラソンコンサート (出演74組)	ラディアン	9:30
3/8	水	ちいちゃいおはなし会	おはなしのへや	10:30
3/16	木	町民大学講座 「湘南馬車鉄道ができるまで」	ラディアン	13:30
3/17	金	わらべうたであそぼう!	和室	10:30
3/18	土	町民大学講座「大磯の歴史を訪ねる」	大磯町内(散策)	9:30
3/18	土	おはなし会	おはなしのへや	10:30

担当班
学習
スポーツ
学習
学習
学習
図書館
図書館
学習
図書館
学習
学習
学習
スポーツ
学習
図書館
学習
図書館
学習
図書館

R5.2.10 教育委員会議資料

# 令和5年度二宮町教育委員会基本方針(案)

二宮町では、令和4年度に教育大綱(令和5年度~令和9年度)を策定し、教育理念を『町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした「共に学び共に育つ教育」を推進します』と定めました。二宮町教育委員会<u>は、この大綱に基づき、次のとおり</u>令和5年度の取り組みを進めます。

#### ■ 二宮町教育大綱の基本理念

町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした 「共に学び共に育つ教育」を推進します

#### ■ 大綱の期間

令和5年度から令和9年度の5年間とします。

これは、第6次二宮町総合計画前期基本計画の計画期間に連動し、見直しができるよう設定するものです。

### ■ 大綱の基本方針

- 1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。
  - ・ 一人ひとりの人権を尊重し、互いに認め合い、自他の生命を大切にする豊かな心を 育みます。
  - 自ら考え主体的・協働的に行動できる、世界に羽ばたく人材を育てます。
  - 子どもたち一人ひとりに合わせた確かな学力と、健やかな体力を養います。

### 2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。

- ・ 新しい時代を切り拓くための学びと育ちの多様性を尊重し、より良い学習環境づく りに努めます。
- ・ 地域社会とともに、子どもたちが安全・安心で快適に学べる教育環境づくりに取り組みます。
- ・ 子どもたちの明るい将来を見据え、連続性・一貫性を持った教育施設のあり方について検討を進めます。

#### 3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。

- ・ 誰もが生き生きとした生活を送ることができるよう、生涯学習や生涯スポーツの機 会の充実に努めるとともに、社会人の学び直しを推進します。
- ・ 町民と共に未来を見据え、地域コミュニティづくりの促進や社会教育施設の充実に 努めます。

#### ■ 教育大綱の基本方針に基づく基本的な方向性

- 1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。
  - ① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成

<u>学習指導要領の</u>「生きる力」という理念<u>のもと</u>、生きて働く知識・技能の習得、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成、学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性の涵養を目指します。変化の激しい社会を生きていくうえで必要なこれらの資質・能力を身につけさせていくために、よりよい授業のあり方等を追究するとともに、豊かな心や健やかな体の育成のための指導の充実を図ります。

#### ② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進

人口減少社会にあっても、子どもたちが安心して共に学び、共に育つことができる、 新たな教育環境を創出するため、小中学校と地域が一体となって、義務教育9年間を 見通した教育を進めるとともに、誰もが互いに認め合う、「共に学び共に育つ教育」を 推進します。

# ③ 学校教育に関する情報発信の強化

地域に開かれた信頼される学校づくりのため、<u>学校における</u>取組内容や成果、課題について、多様な手法により有効な情報発信を行い、家庭・地域<u>と学校との連携をより一層</u>深め<u>ることで</u>、子どもや教職員<u>の生き生きとした活動につなげます。</u>

- 2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。
  - ① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

多様な子どもたち一人ひとりの個性を尊重した学びや育ちの環境を確保するとともに、教職員が児童生徒と向き合う時間を確保し、自らの専門性や指導力を高めることができるよう教職員の職場環境の充実を図り、学校教育の質の維持向上に努めます。 児童生徒が安全・安心に学校生活を送れるよう、学校教育施設の効率的な維持管理や計画的な整備を行います。

#### ② 安全・安心な学校づくりの推進

日常の教育活動や登下校時等の安全指導・管理、安全確保の徹底を図るために、家庭・地域・学校・関係諸機関が相互に連携した安全・安心な学校づくりを一層推進します。また、安全で栄養バランスのとれたおいしい給食の提供に努めるとともに、学校との連携を密にし、食育の推進を図ります。

- ③ 将来に向けた特色ある学校づくりの推進(再掲)
- 3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。
  - ① 生涯学習の振興

町民一人ひとりが生涯にわたり多様な学びを続けることができるよう、ニーズに応じた学習機会と情報提供の充実を図るとともに、活動発表の機会づくりに取り組みます。

また、家庭や地域社会の教育力向上を目指し、各種団体と連携しながら、コミュニ

ティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進をふまえた取り組みを進めます。

#### ② 社会教育施設の管理運営

生涯学習センターをはじめとする各施設の活用を図り、利用者の安全安心や利便性 を確保するため、計画的な環境整備に努めます。

また、「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」に基づき、施設のあり方について、町関係部署と連携した取り組みを進めます。

### ③ 社会教育に関する情報発信の強化

町民の多様な活動をはじめ、社会教育の様々な取り組みの情報発信を積極的に行います。

#### ■ 体系図

#### 教育大綱

基本理念:<u>町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした</u> 「共に学び共に育つ教育」を推進します

### 大綱・基本方針 1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。

- 基本的な方向性 ① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成

施策(1)自ら学ぶ力を養うための教育の推進

- 基本的な方向性 ② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進

施策(1)小中一貫教育の推進

施策(2)コミュニティ・スクール運営の促進

└ 基本的な方向性 ③ 学校教育に関する情報発信の強化

施策(1)情報発信の強化

### 大綱・基本方針 2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。

- 基本的な方向性 ① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

施策(1)支援が必要な児童生徒への対応の充実

施策(2)教職員の働き方改革の推進

施策(3)教職員の指導力の向上

施策(4)児童生徒の学習環境の整備

- 基本的な方向性 ② 安全・安心な学校づくりの推進

施策(1)健康・安全教育の充実

└ 基本的な方向性 ③ 将来に向けた特色ある学校づくりの推進(再掲)

# 大綱・基本方針 3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。

- 基本的な方向性 ① 生涯学習の振興

施策(1)二宮の自然・歴史・文化・スポーツに触れる機会の提供

施策(2)図書館事業の推進

施策(3)社会教育事業の推進

- 基本的な方向性 ② 社会教育施設の管理運営

施策(1)各施設の適切な維持管理と運営

- 基本的な方向性 ③ 社会教育に関する情報発信の強化

施策(1)情報発信の強化

# ■ KGI (重要目標達成指標)

教育大綱に掲げた基本理念の達成に向け、その達成度合いを測る指標として KGI を以下のとおり設定します。KGI を達成するための必要なプロセスとして、基本施策の KPI (重要業績評価指標)を設定し、KGI と KPI の相関関係を意識しながら、施策を推進していきます。

# 〇学校教育·社会教育

項目	基準値	目標値(令和9年度)
将来に夢や目標を持っている児童生徒 (肯定的な	<u>小学校 80.5%</u>	<u>小学校 85.0%</u>
回答の割合) 【全国学力・学習状況調査】	中学校 69.6%	中学校 75.0%
	(令和4年度実績値)	

### ■ 基本施策及び重点的な取り組み

## 1-① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成

### (1) 自ら学ぶ力を養うための教育の推進

児童・生徒に基礎的・基本的な知識及び技能を習得させるために、各教科における 言語活動を基盤とした学び合いを促進させ、これらを活用して課題を解決するため に必要な思考力、判断力、表現力等を育みます。また、ICT機材の効果的な活用を通 して、個別最適な学びと協働的な学びを推進し、学びの充実を図ります。

さらに、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度等を育てるとともに、特別活動と の連携による自主的、実践的な力の育成に努めます。

#### 【関連する主な取り組み】

- 言語活動の充実
- 情報活用能力の育成
- 英語教育推進事業

- ・道徳教育・特別活動の充実
- ・読書機会の充実
- ・学校体育の充実

### 【重点的な取り組み(令和5年度)】

#### 〇言語活動の充実

- ・これまで培ってきた各教科における言語活動の工夫を柱として、言語能力の確実な 育成を図る。
- ・言語活動を通じ、学び合いを重視した授業への改善に努め、他人の意見も尊重でき、 互いに思考を高め合える環境づくりを促進する。

#### ○情報活用能力の育成

- ・ニーズや活用状況にあった研修を促進する。
- ・情報活用能力を育成するための教科横断的な視点にたったカリキュラムの工夫を行う。

#### 〇英語教育推進事業

- ・ALT(外国語指導助手)の活用等を通じて、異文化理解、コミュニケーション能力を 育成する授業づくりに努める。オンライン活用による海外交流等により、話したく なる、聞きたくなる英語を体感する機会を確保する。
- ・小学校に中学校英語科免許を持った教員を配置するとともに、小中学校の教員がと もに学び合う機会を通じて、指導力向上を図る。また、小中学校間の学びを円滑に 接続し、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくりに努める。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
話し合う活動を通して自分の考えの広がり、深ま	<u>小学校 80.5%</u>	<u>小学校 85.0%</u>
りを感じている児童生徒 <u>(肯定的な回答の割合)</u>	<u>中学校 87.1%</u>	<u>中学校 90.0%</u>
【全国学力・学習状況調査】	(令和4年度実績値)	
週3回以上、授業で ICT <u>機器</u> を使用 <u>する割合</u>	<u>小学校 63.1%</u>	<u>小学校 70.0%</u>
【全国学力・学習状況調査】	<u>中学校 85.1%</u>	<u>中学校 95.0%</u>
	(令和4年度実績値)	
中学3年生の英検3級取得率	42. 6 <u>%</u>	50. 0 <u>%</u>
	(令和3年度実績値)	

### 1-② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進

### (1) 小中一貫教育の推進

子どもたちの<u>資質</u>能力を育成するために、小中学校教員による9年間のカリキュラム研究や、共通性<u>と</u>一貫性をもった学級づくり、授業づくりを推進します。また、施設一体型小中一貫教育校の設置に向け、教育の内容や施設の在り方について研究を進めます。

### 【関連する主な取り組み】

- ・小中一貫教育カリキュラム研究の推進
- ・かながわ学びづくり推進地域研究委託事業「9年間を見通した共通性と一貫性のある指導・支援を通じた『学びに向かう力』の醸成と資質・能力を育む指導のあり方」の実施
- ・施設一体型小中一貫教育校設置に向けた研究
- ・郷土愛の育成

### 【重点的な取り組み(令和5年度)】

#### 〇小中一貫教育カリキュラム研究の推進

- ・令和5年度より町内のすべての小中学校<u>を</u>1つの施設分離型小中一貫教育校「にのみや学園」としてスタートすること<u>により</u>、9年間を見通し、共通性と一貫性をもった教育をこれまで以上に充実させる。
- ・子どもたちや教職員の声を踏まえ、様々な形で子どもたちの交流(小学生と中学生、 小学生同士の交流)を図る。

#### 〇小中一貫教育カリキュラム研究の推進

・令和5年度から施設分離型で取り組み、成果と課題を明らかにしながら、将来的な 施設一体型の小中一貫教育校への移行について検討する。

#### 〇郷土愛の育成

・二宮町に愛着と誇りをもてる子どもを育てるために「二宮町」をテーマにした探究 学習を進める。コミュニティ・スクールのよさを生かして、地域とのつながりを大 切にした教育課程の充実を図る。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
将来に夢や目標を持っている児童生徒 <u>(肯定的な</u>	小学校 80.5%	小学校 85.0%
回答の割合) 【全国学力・学習状況調査】	中学校 69.6%	中学校 75.0%
	(令和4年度実績値)	
学校 <u>に行くのは</u> 楽しいと回答した児童生徒 <u>(肯定</u>	<u>小学校 77.4%</u>	<u>小学校 80.0%</u>
<u>的な回答の割合)</u> 【全国学力・学習状況調査】	中学校 84.0%	中学校 85.0%
	(令和4年度実績値)	
新規不登校者数	<u>小学校 5人</u>	<u>小学校 人</u>
【問題行動等・不登校調査】	<u>中学校 15 人</u>	<u>中学校 人</u>

	(令和3年度実績値)	
地域や社会をよくするために何をすべきかを考	<u>小学校 49.2%</u>	<u>小学校 %</u>
<u>えることがあると回答した児童生徒(肯定的な回</u>	中学校 46.4%	<u>中学校 %</u>
<u>答の割合)</u>	(令和4年度実績値)	
【全国学力・学習状況調査】		

# (2)コミュニティ・スクール運営の促進

各学校のコミュニティ・スクールの特色を相互に共有し、更なる活性化を図るとと もに、学校運営協議会の円滑な運営により、学校と地域が一体となって子どもたちを 育む「地域とともにある学校づくり」を推進します。

### 【関連する主な取り組み】

- ・学校運営協議会の円滑な運営のための支援
- ・地域との連携による児童生徒の活動の促進

### 【重点的な取り組み(令和5年度)】

- ○学校運営協議会の円滑な運営のための支援
- ・町内すべての小・中学校に組織した学校運営協議会の円滑な運営により、学校が地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進する。
- ・各学校の学校運営協議会代表者や学校長に加え、地域学校協働活動推進員が一堂に 会する情報交換会を定期的に開催し、各学校における取り組みの情報共有のほか、 にのみや学園を意識した連携や取組について検討する。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
地域の大人から授業や放課後などに勉強やスポ	小学校 30.7%	小学校 40.0%
<u>ーツを教えてもらっている児童生徒(肯定的な回</u>	中学校 21.1%	中学校 30.0%
<u>答の割合)</u> 【全国学力・学習状況調査】	(令和4年度実績値)	
コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)	<u>21. 4%</u>	20.00/
の認知度【総合戦略町民アンケート】	(令和4年度実績値)	<u>30. 0%</u>

# 1-③ 学校教育に関する情報発信の強化

# (1)情報発信の強化

地域とともにある開かれた学校づくりを推進するため、<u>学校運営協議会や地域学校協働活動の関係者をはじめ、多様な地域人材との連携を図りながら、</u>学校ホームページ、学校だより、町ホームページや広報紙等の多様な手法<u>により</u>、タイムリーで効果的な情報の継続的な発信に努めます。

# 【関連する主な取り組み】

・学校ホームページや町ホームページ、広報紙等の積極的な活用

# 【重点的な取り組み(令和5年度)】

なし

項目	基準値	目標値(令和9年度)
学校ホームページアクセス回数(5校合計の月平	23, 000 😐	25, 500 亘
均)	(令和3年度実績値)	
学校だより、ホームページなどを通して、学校の	確認中	
様子を保護者に伝えようと努めていると思う保	(令和4年度実績値)	
護者の割合 (5 校平均値) 【学校評価】		

#### 2-① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

## (1)支援が必要な児童生徒への対応の充実

誰もが安心して通うことができる学校づくりを進めるとともに、一人ひとりの教育的ニーズに応じた多様な学びの場の確保に努めます。また、学校、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門職や、医療・福祉等の関係機関と連携をとりながら、児童生徒や保護者の思いに寄り添った切れ目のない相談支援体制の充実を図ります。

### 【関連する主な取り組み】

- ・教育相談体制 (就学相談含む) の充実
- ・インクルーシブ教育・支援教育の充実
- 幼保小連携推進事業

- 支援教育補助員の配置
- ・医療的ケア受入実施体制の確立
- ・中学校の制服の在り方の検討

## 【重点的な取り組み(令和5年度)】

#### ○教育相談体制の充実

- ・いじめ、不登校、ヤングケアラー等の多様な課題に対応するために、児童生徒指導担当、教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、心理教育相談員、スクールソーシャルワーカー等による相談支援体制の充実を図る。また、教育、福祉、 医療等の関係機関の連携を一層強化する。
- ・教育支援室(やまびこ)において、不登校児童生徒への学習支援や生活支援をより 一層進めるために、学校及び町内フリースクール等との連携を充実させる。
- ・校内フリースペースなど、児童生徒の実態に応じて子どもたちの居場所づくりに取り組む。
- ・「二宮町いじめ防止基本方針」に基づき、二宮町におけるいじめ防止対策の総合的 かつ効果的な推進を図る。
- ・学校、教育委員会(教育相談室)、フリースクール等とのネットワーク会議を開催 し、子どもたちを重層的に支援する。

#### 〇インクルーシブ教育・支援教育の充実

・通常級に在籍しながら、個別に教育的配慮が必要な児童生徒が、自信を持って学校 生活を送れるよう支援するための通級指導教室「まなびの教室」について、設置を 検討する。

#### 〇中学校の制服の在り方の検討

・中学校の制服について、「多様性への配慮」「機能面の向上」「保護者負担の軽減」 等を考慮し、生徒の実態に合ったより良い制服の在り方について検討する。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
<u>不登校率</u> 【問題行動等・不登校調査】	小学校       (下学年) 0.9%       (上学年) 2.1%       中学校 6.2%       (令和3年度実績値)	<u>小学校</u> <u>(下学年)%</u> <u>(上学年)%</u> 中学校 %

誰にも相談していない児童生徒数 【問題行動等・不登校調査】	<u>小学校 0人</u> 中学校 7人	<u>小学校 人</u> <u>中学校 人</u>
	(令和3年度実績値)	
困りごとや不安があるときに、先生や学校にい	小学校 60.0%	小学校 70.0%
る大人にいつでも相談できると回答した児童生	中学校 65.5%	中学校 70.0%
徒(肯定的な回答の割合)【全国学力学習状況調	(令和4年度実績値)	
<u>查】</u>		

## (2)教職員の働き方改革の推進

「学校の働き方改革に関する基本方針」に基づき、学校間ネットワークや統合型校務支援システム、タブレット端末等の有効活用を進めるほか、教職員が担うべき業務の適正化についても検討を進め、校務や教材研究等に集中できる時間や児童生徒と向き合う時間の確保に向けた取り組みを推進します。また、勤怠管理システムの活用や部活動の地域移行の推進等により、ワークライフバランスを含むタイムマネジメント等の意識改革を進め、教職員一人ひとりの心身の健康保持の実現と、やりがいをもって職務に従事できる環境を整備します。

## 【関連する主な取り組み】

- ・働く場としての環境整備
- ・部活動の地域移行に向けた検証
- ・外部人材と外部情報の効果的な活用

#### 【重点的な取り組み(令和5年度)】

### ○働く場としての環境整備

- ・校務支援システム、オンライン会議や資料のペーパーレス化といったデジタル化も 踏まえ、管理職のマネジメントによる、効果的・効率的な働き方を推進する。
- ・夏季・冬季における学校閉庁日の設定、入学式等の日程変更等により、柔軟に働ける環境を促進する。
- ・教職員一人ひとりが悩みや不安感を<u>抱え込まないよう職場全体での組織的な相談</u> 体制の充実を図る。
- ・引き続き国・県に対し、教職員の定数改善等の要望をしていく。

#### 〇部活動の地域移行に向けた検証

・令和5年度以降の学校の働き方改革を考慮した休日の部活動の段階的な地域移行 に向け、指導にかかる費用負担や人材確保などの課題を検証<u>する</u>。

	· <del>-</del>	
項目	基準値	目標値(令和9年度)
教職員の時間外勤務の月の平均時間	<u>小学校 36.3h</u> 中学校 58.4h <u>(令和3年度実績値)</u>	小学校 30.0h 中学校 30.0h
教職員に占める高ストレス者の割合	<u>13. 2%</u>	<u>10. 0%</u>
【ストレスチェック結果】	(令和4年度実績値)	

### (3)教職員の指導力の向上

教職員が児童・生徒への理解を深め、指導と評価の一層の改善・充実を図るとともに、教育にかかわる諸課題に対応して求められる資質や能力を育む授業づくりを行うために、各種研究事業の支援および職層・キャリアに応じた教員研修等の充実を図ります。

### 【関連する主な取り組み】

- ・「教職員授業力向上研究事業」の推進
- ・教育研究所における研修の充実

# 【<u>重点的な取り組み(令和5年度)</u>】

- ○「教職員授業力向上研究事業」の推進
- ・多様化・複雑化する教育課題に対応できるよう、教職員研修や校内研究を充実させ、 教職員の専門性・資質向上を図るとともに、小中学校間の連携を図り、9年間のつ ながりを大切にした授業づくりに努める。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
話し合う活動を通して自分の考えの広がり、深ま	<u>小学校 80.5%</u>	<u>小学校 85.0%</u>
りを感じていると回答した児童生徒 <u>(肯定的な回</u>	<u>中学校 87.1%</u>	<u>中学校 90.0%</u>
<u>答の割合)</u> 【全国学力・学習状況調査】	(令和4年度実績値)	
国語の勉強が好きと回答した児童生徒 (肯定的な	<u>小学校 53.8%</u>	<u>小学校 60.0%</u>
<u>回答の割合)</u> 【全国学力・学習状況調査】	中学校 60.3%	中学校 70.0%
	(令和4年度実績値)	
算数・数学の勉強が好きと回答した児童生徒 (肯	<u>小学校 62.1%</u>	<u>小学校 70.0%</u>
<u>定的な回答の割合)</u> 【全国学力・学習状況調査】	中学校 58.3%	中学校 65.0%
	(令和4年度実績値)	
先生はよいところを認めてくれていると思うと	<u>小学校 86.7%</u>	
回答した児童生徒(肯定的な回答の割合)	中学校 92.7%	
【全国学力・学習状況調査】	(令和4年度実績値)	

# (4)児童生徒の学習環境の整備

「二宮町教育等施設長寿命化計画」(個別施設管理計画)に基づき、学校施設の計画的な修繕・改修を推進し、安全で安心できる教育環境の整備に努めます。

# 【関連する主な取り組み】

・長寿命化計画に基づく学校施設等の計画的な改修

# 【重点的な取り組み (令和5年度)】

- ○長寿命化計画に基づく学校施設等の計画的な改修
- 山西小学校校舎南棟外壁補修工事
- •二宫西中学校体育館床等改修工事

項目	基準値	目標値(令和9年度)
「学校施設等現況調査」(令和2年度)における	<u>40. 0%</u>	<u>100. 0%</u>
<u>Dランク判定及び緊急対応箇所の改修割合</u>	(令和3年度実績値)	

### 2-② 安全・安心な学校づくりの推進

### (1)健康・安全教育の充実

防災教育や交通安全教育の充実<u>に努める</u>とともに、二宮町通学路交通安全プログラムに基づき、<u>地域</u>社会全体で児童生徒の安全確保<u>を図ります</u>。また、子どもたちの健やかな成長や将来的に健康な人生を送るための望ましい知識・習慣を身につける保健教育を充実させるとともに、安全でおいしい給食の安定的な提供を通じ児童生徒が食の大切さを学ぶ食育の充実を図ります。

# 【関連する主な取り組み】

- 安全対策、安全教育
- ・学校給食センターにおける取り組み

### 【重点的な取り組み (令和5年度)】

- ○学校給食センターにおける取り組み
- ・給食費については、昨今の物価高騰などの影響を受けている給食食材費(給食費) に関する 保護者の費用負担を軽減するため、物価高騰分の支援を継続するととも に、段階的な無償化の検討を行う。
- ・地産地消といった従来の取り組みに加え、<u>オーガニック食材を使用した給食を学期</u> <u>に1回程度実施する。</u>

#### 【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標(KPI)】

項目	基準値	目標値(令和9年度)
通学路点檢対応箇所数(合同点検実施箇所+合同	33 箇所	58 箇所
点検未実施のうち対策済みの箇所数)	(令和3年度実績値)	
毎日、朝食を食べている児童・生徒の割合	小学校 94.3%	<u>小学校 96.0%</u>
【全国学力・学習状況調査】	中学校 91.2%	中学校 93.0%
	(令和4年度実績値)	

# 2-③ 将来に向けた特色ある学校づくりの推進(再掲)

- (1) 小中一貫教育の推進
- (2)コミュニティ・スクール運営の促進

# 3-① 生涯学習の振興

### |(1)二宮の自然・歴史・文化・スポーツに触れる機会の提供|

各種文化・芸術団体やスポーツ団体と連携、協働、支援<u>するとともに、各施設の適</u> 切な管理運営に努め、町民が様々な文化や芸術、スポーツに触れる機会を提供します。 また、長い歴史の中で培われてきた貴重な有形・無形の文化財を保護・保存してい くとともに、町民への普及・啓発活動に努め、郷土に対する意識を育みます。

### 【関連する主な取り組み】

- ・文化芸術及びスポーツの振興・支援
- ・歴史や文化の保護と普及啓発

# 【重点的な取り組み(令和5年度)】

# ○文化芸術及びスポーツに関する事業の実施と活動の支援

・町民の活動の成果発表の場として、「文化祭」や「ピアノマラソンコンサート」などを開催するとともに、スポーツ団体と連携し、町民がスポーツに触れる機会の創出に努めます。

### ○歴史や文化に関する普及啓発事業の実施

・「民俗芸能のつどい」や資料展示などを通じて、町民が町の歴史や文化に触れる機会を提供します。

#### 【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標(KPI)】

項目	基準値	目標値(令和9年度)
文化祭来場者数	4, 273 人	
	(令和元年度実績値)	
ピアノマラソンコンサート参加者数	160 人	
	(平成 30 年度実績値)	
民俗芸能のつどい観覧者数	405 人	
	(令和元年度実績値)	
今住んでいる地域の行事に参加していると回答	小学校 52.4%	
した児童生徒 <u>(肯定的な回答の割合)</u>	中学校 34.0%	
【全国学力・学習状況調査】	(令和4年度実績値)	
体育施設(武道館、体育館、運動場、テニスコ	210, 757 人·団体	
ート、山西プール、温水プール)の個人入場者	(平成30年度実績値)	
数および利用登録団体数		

#### ※基準値について

新型コロナウイルスの影響を受けている事業は、影響を受けていない年度の実績値を基準値として設定。

### (2) 図書館事業の推進

赤ちゃんからお年寄りまで誰でも気軽に利用できる図書館として、図書館サービスの充実を図ります。町民の「知の拠点」として、本や情報を活用した学びを支えるとともに町民と地域の生き生きとした活動につなげます。

特に、子どもの読書習慣の定着を図るため、様々な形で図書館に親しむきっかけを 作り、図書館利用を促進します。

### 【関連する主な取り組み】

- ・幅広い世代の利用促進
- ・図書館資料の充実と利用しやすい環境づくり
- ・町の歴史や文化、ゆかりの人物に関する情報と資料の収集活用

### 【重点的な取り組み(令和5年度)】

#### 〇幅広い世代の利用促進

- ・子育て世代と子どもたちの利用の充実を図るため、子どもや子育て世代向けの事業 実施を通じて、「読む楽しさ」「知る楽しみ」の動機付けを図り図書館利用を促進し ます。
- ・ティーンズ世代(小学校高学年~高校生)の利用促進を図るため、町内の小中学校 や中学校、高等学校と連携し、職業体験や見学を通じて、利用の促進に取り組みます。

#### 【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標(KPI)】

項目	基準値	目標値(令和9年度)
年間貸出者数	85, 394 人	人
	(平成 30 年度実績値)	
読書が好きと回答した児童生徒数 (肯定的な	<u>小学校 70.2%</u>	<u>小学校%</u>
回答の割合) 【全国学力・学習状況調査】	中学校 63.9%	<u>中学校%</u>
	(令和4年度実績値)	

### ※基準値について

新型コロナウイルスの影響を受けている事業は、影響を受けていない年度の実績値を基準値として設定。

# (3) 社会教育事業の推進

家庭・地域・学校が一体となって、未来を担う子どもたちの成長を支える学校支援、 放課後子ども教室等の地域学校協働活動を推進します。

また、各種団体との連携・協力による事業実施を通じて、青少年の健全育成を図るとともに、様々な人権問題について、人権意識を育むため研修会を開催します。

### 【関連する主な取り組み】

- ・コミュニティ・スクールと連携した地域学校協働活動の推進
- ・ 青少年の健全育成
- 人権教育の推進

# 【<u>重点的な取り組み(令和5年度)</u>】

- ○コミュニティ・スクールと連携した地域学校協働活動の推進
- ・地域学校協働活動推進員とともに、地域学校協働活動の推進に取り組みます。
- ○青少年の健全育成と各種団体の活動支援
- ・関連団体との連携や協力により事業を実施するとともに、各種団体の事業への支援 や情報提供に取り組みます。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
放課後子ども教室の登録率	<u>%</u>	
	(令和4年度実績値)	
地域の大人から授業や放課後などに勉強やスポ	小学校 30.7%	<u>小学校 40.0%</u>
<u>ーツを教えてもらっている児童生徒(肯定的な回</u>	中学校 21.1%	中学校 30.0%
<u>答の割合)</u> 【全国学力・学習状況調査】	(令和4年度実績値)	

# 3-② 社会教育施設の管理運営

### (1)各施設の適切な維持管理と運営

長寿命化計画(個別施設管理計画)に基づき、生涯学習センターラディアンやスポーツ施設など社会教育施設の計画的な修繕・改修に取り組み、安全安心な環境整備に努めます。

また、生涯学習センターラディアン及び図書館の改修に向け、事前周知も含めた準備の検討を進めるとともに、他の施設についても「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」に基づいて、町関係部署と連携した取り組みを進めます。

# 【関連する主な取り組み】

- 安全安心な環境整備と適切な施設運営
- ・生涯学習センターラディアン及び図書館の改修に向けた検討

# 【重点的な取り組み(令和5年度)】

- 〇安全安心な環境整備と適切な施設運営
- ・利用者が安全安心して利用できるよう、長寿命化計画に基づき、計画的な修繕・改修を実施する。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
「二宮町教育等施設長寿命化計画(個別施設計	<u>0/4</u>	<u>0</u>
画) における健全度D判定評価の対応状況	(令和3年度実績値)	
(対応済み数/D判定評価数)		

# 3-③ 社会教育に関する情報発信の強化

# (1)情報発信の強化

町民が等しく生涯学習の機会を得られるよう、二宮町ホームページや広報紙等を 通じて、学習・文化、スポーツ等の情報を積極的に発信していきます。

# 【関連する主な取り組み】

・二宮町ホームページや広報紙等の積極的な活用

# 【重点的な取り組み(令和5年度)】

なし

項目	基準値	目標値(令和9年度)
	(令和3年度実績値)	

### 【教育委員会基本方針:1月定例会からの主な修正点について】

- ①朱書き部分が前回からの修正点です。
- ②野谷委員から書面でいただいたご意見に関する修正点は、緑色の文字にしました。
- ③他の委員からいただいたご意見と、野谷委員のご意見に関する修正未完了の部分への対応は、2月10日の教育委員会議の議論を経てから修正します。
- ④修正に関する委員からのご意見及び対応については、「(2月定例会)教育委員からの意見及び対応.xlsx」のとおりです。
- ⑤現時点で修正した主な内容は、以下のとおりです。

# 全般

各種文言の修正

# P 4

- ・教育委員会基本方針の取り組みの推進により、教育大綱の基本理念が、どれだけゴール に近づいたかを評価する指標として、KGIを設定しました。
  - ⇒教育大綱基本理念:

『町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした「共に学び共に育つ 教育」を推進します』

### KGI:

『将来に夢や目標を持っている児童生徒(肯定的な回答の割合)』

# P 5以降

・KPIの項目を見直したほか、基準値と目標値を可能な範囲で設定しました。

No.	項目	ページ数 (修正前)	ページ数 (修正後)	内容	対応
野谷委員1	■教育大綱の基本方針に基づく基本的な方向性 1-③ 学校教育に関する情報発信の強化 説明文	2、6	2、7	学校管理職の資質によって凸凹が出る。これは十数年以上前からの課題。外部人材の活用ができないか。⇒住民ボランティアの募集・活用	○追加する コミュニティ・スクールなどでもすでに情報発信を行っている ことから、P7「(1)情報発信の強化」の説明文の中で、「コミュニティ・スクールとの連携を図りながら情報発信を行う」というような文言を追加する。
野谷委員2	■基本施策及び重点的な取り組み (1) 自ら学ぶ力を養うための教育の推進 KPI「週3回以上授業でICTを使用率」	4	5	「使えば良いの」かという疑問が出る⇒(自己評価)グループで話し合って考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品などを制作したりするなどの学習の際に、コンピュータやソフトウェアなどを効果的に活用させる。 【令和3年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果(概要)文科省】	○修正しない 必ずしも回数が多いことが良いこととはならないが、日常的 にICTを活用できる環境を整備することで、子どもたちの学 びの可能性を広げることにつながるため、活用頻度もある 程度目安とする必要があると考える。なお、活用する中 で、ICTならではの使い方・場面は今後も模索していく。
野谷委員3	(1)小中一貫教育の推進 KPI「学校は楽しいですか」	5	6	ワーキンググループでは小中学校の教員が連携して解決しなければならない重点についての指導法の 改善を行なっている。 ⇒乗り入れ授業の回数	○修正しない 分離型小中一貫教育の中では、学級づくりの9年間の 土台やカリキュラム研究を中心に行っていくため、今回の教 育方針の中(令和9年度まで)では、乗り入れ授業を 指標として設定するのは難しい。
野谷委員4	(2) コミュニティ・スクール運営の促進 KPI「学校運営協議会の開催回数」	6	7	ミスマッチ⇒学校への必要な支援が講じられた又は地域人材が活用されるようになった【令和2年度学校と地域の新たな共同体制の構築のための実証研究報告書(文科省)】	○修正する ①KPI「地域の大人から授業や放課後などに勉強やスポーツを教えてもらっている児童生徒(肯定的な回答の割合)【全国学力・学習状況調査】」 ②KPI「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の認知度【総合戦略町民アンケート】」
野谷委員5	(1)情報発信の強化 KPI「学校ホームページアクセス回数」	6	8	これはゴールではないか。そのための手段⇒住民ボランティアの募集・活用	○修正する ・人材の活用は、説明文に追加する。 ・KPI「ホームページ閲覧数」に加え、KPI「学校だより、 ホームページなどを通して、学校の様子を保護者に伝えよ うと努めていると思う保護者の割合(5校平均値)【学校評価】】を追加予定。
野谷委員6	(1) 支援が必要な児童生徒への対応の充実 KPI「支援教育補助員の配置基準における配置人 数の割合」	7	9~10	ミスマッチ*配置人数の割合は100%が想定されていると考える。 ⇒「子供たちたちの居場所づくり」「学びの教室」「支援教育補助員のさらなる充実」など制度の充実が期待される。	○修正する 支援を必要としている児童生徒に支援が行き届いている かを確認できるようなKPIに修正する。 ・KPI「不登校率」 ・KPI「誰にも相談していない児童生徒数」 ・KPI「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童生徒(肯定的な回答の割合)」

No.	項目	ページ数 (修正前)	ページ数 (修正後)	内容	対応
野谷委員7	(2)教職員の働き方改革の推進 <u>説明文</u>	8	1 1()	「校内ネットワークや統合型校務支援システムタブレット端末等を活用」「タイムマネジメント等の意識 改革を進め」の言葉。これらは大事であるが全てはない。逆にこれらが改善点の中心であるという印象。 ⇒学校間ネットワーク統合型校務支援システムタブレット端末を導入、また勤怠管理システムの活用や部活動の地域移行の推進等を進めてきた。さらに今後とも国に対して定数改善を働きかけるとともに学校及び教師が担う業務の明確化・適正化、学校の組織運営体制の在り方等の見直しを進めたい。 そのことにより校務や教材研究等に集中できる時間や児童生徒と向き合う時間の確保に向けた取り組みを推進し、教員一人ひとりの心身の健康保持の実現と、やりがいを持って職務に従事できる環境を整備する	員が担うべき業務の適正化についても検討を進める旨を 追記する。
野谷委員8	(4)児童生徒の学習環境の整備	10		健全度 二宮小学校体育館(18) 一色小学校体育館(28) 一色小学校北校舎(32)山西小学校北校舎(42)【二宮町教育等施設長寿命化計画&個別施設計画(令和3年3月)】 ⇒なぜこのような計画になるのかがわからない。また、施設一体型を踏まえた長期計画がない。KPIがおけるのか疑問。	○修正しない ・健全度を記載することの問題点??? ・施設一体型は、具体的な施設整備が決定しているものではないため、(1)小中一貫教育の推進の、施設一体型小中一貫教育校設置研究会の研究の中で検討していくこととする。
野谷委員9	(1)健康・安全教育の充実 <u>KPI「米飯の残食率」</u>	11	13	献立の質の改善を目的とした評価や「子どもたちにとって望ましい給食であるか」といった視点からの評価が必要だが、それを数値化するとなると難しい。  ⇒オーガニックを取り入れた給食の実施回数?	○修正する 現状、子どもたちの意向を図るための数値は特にないため、KPI「毎日、朝食を食べている児童・生徒の割合」を設定することで、食の大切さや食事バランス等の関心度を測る。その数値等を活用して、給食や食育の中で、食事の大切さや楽しさを実感できるような改善策へと結び付けていく。
藤原委員	■基本施策及び重点的な取り組み 3-① 生涯学習の振興	12~14	14~16	生涯学習の振興(→基本的な方向性が「地域文化の向上」に変わっているのは不適) 地域文化の向上に変わっており、最初が「二宮の自然・歴史・文化・スポーツに触れる機会の提供」になっているのは考察不足と言わざるを得ない。教育大綱の文言で「地域文化に触れること」を読み取るならば、2つ目の「地域コミュニティづくり」の部分となり、1つ目の文章を目標化したものが「生涯学習の振興」という表現であり、それに準じた施策にすべき。社会教育事業の推進・・・コミュニティ・スクールは生涯学習振興の一環であると位置付けて良いと思う。保護者が生徒と関わることで学ぶことはたくさんある。保護者は通常の組織と違う役割の中で能力を開発することが出来る。放課後子ども教室は子供側のKPIなので、保護者 + 先生側としてはイベントへの保護者 + 先生の参加人数、サポーターの人数などが適切。図書館事業の推進・・・子供から老人までの生涯学習の要である。幅広いイベントをすることで、教育大綱にある「社会人の学び直し」にも活用できる(現状の二宮大学が社会人よりはリタイア世代の趣味になっているのは(ニーズがあるのはわかるが)、教育大綱にうたっていることを担っていないと位置付けるべき)。KPIとしての来館者は一つ指標として良いが、加えて社会人向けの学び直しに関するイベントやワークショップ・企画展の開催などの新しい取り組みの回数をKPIにしても良いと思う。二宮の自然・歴史・文化・スポーツに触れる機会の提供・・記載、KPIは妥当と思う(順番として生涯学習の振興の一番最初におくことには反対)	教育委員会議後に検討します!

No.	項目	ページ数 (修正前)	ページ数 (修正後)	内容	対応
野谷委員10	(2)図書館事業の推進 KRI「年間貸し出し数」	13	15	高齢の人が多くになり活字を読むのが辛くなってきている人が増えてきているような気がする。音声の貸し出し といったことも考えてほしい。また、数を読めば良いというものでもなく「本との出会いの場」という方向性も考えたい。	教育委員会議後に検討します!
野谷委員11	(1)各施設の適切な維持管理と運営 KPI	15	17	KRI は来館者数? 「本との出会いの場」という方向性から本について話し合えるミニルームのようなものをつくれないか。	教育委員会議後に検討します!
藤原委員	■基本施策及び重点的な取り組み 3-② 社会教育施設の管理運営	15		社会教育施設の管理運営 各施設の適切な維持管理と運営…長寿命化計画に基づく計画的な修繕・改修の実行状況のモニタリングで良い。 町民の活動機会の確保…町民の文化的活動の機会が極端に縮小することは、教育大綱に反するため、兵士する施設の代替施設の斡旋(バスを出す、補助金(差額補填)を出す等)など、町民の文化活動が停滞しないための策を講じ、その策に対してKPIを設定すべき(文化活動のイベント数、イベントへの参加者数等)	教育委員会議後に検討します!
藤原委員	■基本施策及び重点的な取り組み 3-③ 社会教育に関する情報発信の強化	16	1 2	社会教育に関する情報発信の強化 情報発信の強化…「積極的に発信する」というのは姿勢であり、定性的で客観的判断が困難。「積極的に発信しているか」よりも「受信してもらえたか」をKPIとするのが適当。(例、ホームページ閲覧数、イベント周知の結果としての応募数、広報を見ているかのアンケート実施による測定等)	教育委員会議後に検討します!

# 令和5年度二宮町教育委員会基本方針(案)

二宮町では、令和4年度に教育大綱(令和5年度~令和9年度)を策定し、教育理念を『町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした「共に学び共に育つ教育」を推進します』と定めました。二宮町教育委員会としては、これに基づき次のとおり、令和5年度の取り組みを進めます。

#### ■ 二宮町教育大綱の基本理念

町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした「共に学び共に育つ教育」を 推進します

#### ■ 大綱の期間

令和5年度から令和9年度の5年間とします。

これは、第6次二宮町総合計画前期基本計画の計画期間に連動し、見直しができるよう設定するものです。

### ■ 大綱の基本方針

- 1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。
  - ・ 一人ひとりの人権を尊重し、互いに認め合い、自他の生命を大切にする豊かな心を 育みます。
  - ・ 自ら考え主体的・協働的に行動できる、世界に羽ばたく人材を育てます。
  - 子どもたち一人ひとりに合せた確かな学力と、健やかな体力を養います。

#### 2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。

- ・ 新しい時代を切り拓くための学びと育ちの多様性を尊重し、より良い学習環境づく りに努めます。
- ・ 地域社会とともに、子どもたちが安全・安心で快適に学べる教育環境づくりに取り 組みます。
- ・ 子どもたちの明るい将来を見据え、連続性・一貫性を持った教育施設のあり方について検討を進めます。

### 3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。

- ・ 誰もが生き生きとした生活を送ることができるよう、生涯学習や生涯スポーツの機 会の充実に努めるとともに、社会人の学び直しを推進します。
- ・ 町民と共に未来を見据え、地域コミュニティづくりの促進や社会教育施設の充実に 努めます。

#### ■ 教育大綱の基本方針に基づく基本的な方向性

- 1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。
  - ① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成

「生きる力」という理念を共有し、生きて働く知識・技能の習得、未知の状況にも 対応できる思考力・判断力・表現力等の育成、学びを人生や社会に生かそうとする学 びに向かう力、人間性の涵養を目指します。変化の激しい社会を生きていくうえで必 要なこれらの資質・能力を身につけさせていくために、よりよい授業のあり方等を追 究するとともに、豊かな心や健やかな体の育成のための指導の充実を図ります。

### ② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進

人口減少社会にあっても、子どもたちが安心して共に学び、共に育つことができる、 新たな教育環境を創出するため、小中学校と地域が一体となって、義務教育9年間を 見通した教育を進めるとともに、誰もが互いに認め合う、「共に学び共に育つ教育」を 推進します。

#### ③ 学校教育に関する情報発信の強化

地域に開かれた信頼される学校づくりのため、取組内容や成果や課題について、多様な手法により有効な情報発信を行い、家庭・学校・地域との一層の連携を深め、子どもや教職員が生き生きと活動する学校づくりにつなげます。

### 2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。

① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

多様な子どもたち一人ひとりの個性を尊重した学びや育ちの環境を確保するとともに、教職員が児童生徒と向き合う時間を確保し、自らの専門性や指導力を高めることができるよう教職員の職場環境の充実を図り、学校教育の質の維持向上に努めます。児童生徒が安全・安心に学校生活を送れるよう、学校教育施設の効率的な維持管理や計画的な整備を行います。

## ② 安全・安心な学校づくりの推進

日常の教育活動や登下校時等の安全指導・管理、安全確保の徹底を図るために、家庭・学校・地域・関係諸機関が相互に連携した安全・安心な学校づくりを一層推進します。また、安全で栄養バランスのとれたおいしい給食の提供に努めるとともに、学校との連携を密にし、食育の推進を図ります。

- ③ 将来に向けた特色ある学校づくりの推進(再掲)
- 3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。
  - ① 生涯学習の振興

町民一人ひとりが生涯にわたり多様な学びを続けることができるよう、ニーズに応じた学習機会と情報提供の充実を図るとともに、活動発表の機会づくりに取り組みます。

また、家庭や地域社会の教育力向上を目指し、各種団体と連携しながら、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進をふまえた取り組みを進めます。

## ② 社会教育施設の管理運営

生涯学習センターをはじめとする各施設の活用を図り、利用者の安全安心や利便性 を確保するため、計画的な環境整備に努めます。

また、「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」に基づき、施設のあり方について、町関係部署と連携した取り組みを進めます。

## ③ 社会教育に関する情報発信の強化

町民の多様な活動をはじめ、社会教育の様々な取り組みの情報発信を積極的に行います。

#### ■ 体系図

#### 教育大綱

基本理念:町民一人ひとりの「まちづくりの力」、「地域の力」を活かした「共に学び共に 育つ教育」を推進します

#### 大綱・基本方針 1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。

- 基本的な方向性 ① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成

施策(1)自ら学ぶ力を養うための教育の推進

-基本的な方向性 ② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進

施策(1)小中一貫教育の推進

施策(2)コミュニティ・スクール運営の促進

-基本的な方向性 ③ 学校教育に関する情報発信の強化

施策(1)情報発信の強化

#### 大綱・基本方針 2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。

- 基本的な方向性 ① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

施策(1)支援が必要な児童生徒への対応の充実

施策(2)教職員の働き方改革の推進

施策(3)教職員の指導力の向上

施策(4)児童生徒の学習環境の整備

- 基本的な方向性 ② 安全・安心な学校づくりの推進

施策(1)健康・安全教育の充実

- 基本的な方向性 ③ 将来に向けた特色ある学校づくりの推進(再掲)

## 大綱・基本方針 3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。

- 基本的な方向性 ① 地域文化の向上

施策(1)二宮の自然・歴史・文化・スポーツに触れる機会の提供

施策(2)図書館事業の推進

施策(3)社会教育事業の推進

- 基本的な方向性 ② 社会教育施設の管理運営

施策(1)各施設の適切な維持管理と運営

- 基本的な方向性 ③ 社会教育に関する情報発信の強化

施策(1)情報発信の強化

### ■ 基本施策及び重点事業

## 1-① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成

## (1) 自ら学ぶ力を養うための教育の推進

児童・生徒に基礎的・基本的な知識及び技能を習得させるために、各教科における 言語活動を基盤とした学び合いを促進させ、これらを活用して課題を解決するため に必要な思考力、判断力、表現力等を育みます。また、ICT機材の効果的な活用を通 して、個別最適な学びと協働的な学びを推進し、学びの充実を図ります。

さらに、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度等を育てるとともに、特別活動と の連携による自主的、実践的な力の育成に努めます。

### 【主な関連事業】

- 言語活動の充実
- ・情報活用能力の育成
- 英語教育推進事業

- ・ 道徳教育・特別活動の充実
- 読書機会の充実
- ・学校体育の充実

## 【重点事業】

## ○言語活動の充実

- ・これまで培ってきた各教科における言語活動の工夫を柱として言語能力の確実な 育成を図る。
- ・言語活動を通じ、学び合いを重視した授業への改善に努め、他人の意見も尊重でき、 互いに思考を高め合える環境づくりを促進する。

#### ○情報活用能力の育成

- ・ニーズや活用状況にあった研修を促進する。
- ・情報活用能力を育成するための教化横断的な視点にたったカリキュラムの工夫を行う。

#### 〇英語教育推進事業

- ・ALT(外国語指導助手)の活用等を通じて、異文化理解、コミュニケーション能力を 育成する授業づくりに努める。オンライン活用による海外交流等により、話したく なる・聞きたくなる英語を体感する機会を確保する。
- ・小学校に中学校英語科免許を持った教員を配置するとともに、小中学校の教員がと もに学び合う機会を通じて、指導力向上を図る。また、小中学校間の学びを円滑に 接続し、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくりに努める。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
中学3年生の英検3級取得率 (%)	42. 6	50. 0
	(令和3年度実績値)	
話し合う活動を通して自分の考えの広がり、深ま	小学校 78	小学校 85
りを感じているかに肯定的な回答の割合 (%)	中学校 81	中学校 90
【全国学力・学習状況調査】	(令和3年度実績値)	
週3回以上授業で ICT を使用率 (%)	小学校 22.2	
【全国学力・学習状況調査】	中学校 68.1	
	(令和3年度実績値)	

## 1-② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進

## (1) 小中一貫教育の推進

子どもたちの死す津能力を育成するために、小中学校教員による9年間のカリキュラム研究や共通性や一貫性をもった学級づくり、授業づくりを推進します。また、施設一体型小中一貫教育校の設置に向け、教育の内容や施設の在り方について研究を進めます。

### 【主な関連事業】

- ・小中一貫教育カリキュラム研究の推進
- ・かながわ学びづくり推進地域研究委託事業「9年間を見通した共通性と一貫性のある指導・支援を通じた『学びに向かう力』の醸成と資質・能力を育む指導のあり方」の実施
- ・施設一体型小中一貫教育校設置に向けた研究
- ・郷土愛の育成

### 【重点事業】

#### 〇小中一貫教育カリキュラム研究の推進

- ・令和5年度より町内のすべての小中学校が1つの施設分離型小中一貫教育校「にのみや学園」としてスタートすることで、9年間を見通し、共通性と一貫性をもった教育をこれまで以上に充実させる。
- ・子どもたちや教職員の声を踏まえ、様々な形で、子どもたちの交流(小学生と中学生、小学生同士の交流)を図る。

#### 〇小中一貫教育カリキュラム研究の推進

・令和5年度から施設分離型で取り組み、成果と課題を明らかにしながら、将来的な 施設一体型の小中一貫教育校への移行について検討する。

#### 〇郷土愛の育成

・二宮町に愛着と誇りをもてる子どもを育てるために「二宮町」をテーマにした探究 学習を進める。コミュニティ・スクールのよさを生かして、地域とのつながりを大 切にした教育課程の充実を図る。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
将来に夢や目標を持っている児童生徒の割合	72. 2	
(%)【全国学力・学習状況調査】	(令和3年度実績値)	
学校は楽しいですかの設問に対する児童生徒	小学校	
の割合 (%)	中学校	
【全国学力・学習状況調査】	(令和3年度実績値)	
中学校1年生の新規不登校率(%)		
	(令和3年度実績値)	

## (2) コミュニティ・スクール運営の促進

各学校のコミュニティ・スクールの特色を相互に共有し、更なる活性化を図るとと もに、学校運営協議会の円滑な運営により、学校と地域が一体となって子どもたちを 育む「地域とともにある学校づくり」を推進します。

### 【主な関連事業】

- ・学校運営協議会の円滑な運営のための支援
- ・地域との連携による児童生徒の活動の促進

### 【重点事業】

- ○学校運営協議会の円滑な運営のための支援
- ・町内すべての小・中学校に組織した学校運営協議会の円滑な運営により、学校が地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進する。
- ・各学校の学校運営協議会代表者や学校長に加え、地域学校協働活動推進員が一堂に 会する情報交換会を定期的に開催し、各学校における取り組みの情報共有のほか、 にのみや学園を意識した連携や取組について検討する。

## 【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標 (KPI)】

項目	基準値	目標値(令和9年度)
各校の学校運営協議会の開催回数 (回)	3. 8	4 以上
	(令和3年度実績値)	

## 1-③ 学校教育に関する情報発信の強化

## (1)情報発信の強化

地域とともにある開かれた学校づくりを推進するため、学校ホームページ、学校だより、町ホームページや広報紙等の多様な手法で、タイムリーで効果的な情報の継続的な発信に努めます。

#### 【主な関連事業】

・学校ホームページや町ホームページ、広報紙等の積極的な活用

#### 【重点事業】

なし

項目	基準値	目標値(令和9年度)
学校ホームページアクセス回数(5校合計の月	23, 000	25, 500
平均)(回)	(令和3年度実績値)	

### 2-① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

### (1)支援が必要な児童生徒への対応の充実

誰もが安心して通うことができる学校づくりを進めるとともに、一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びの場を確保に努めます。また、学校、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門職や、医療・福祉等の関係機関と連携をとりながら、児童生徒や保護者の思いに寄り添った切れ目のない相談支援体制の充実を図ります。

### 【主な関連事業】

- ・教育相談体制 (就学相談含む) の充実
- ・インクルーシブ教育・支援教育の充実
- 幼保小連携推進事業

- 支援教育補助員の配置
- ・医療的ケア受入実施体制の確立
- ・中学校の制服の在り方の検討

### 【重点事業】

#### ○教育相談体制の充実

- ・いじめ、不登校、ヤングケアラー等の多様な課題に対応するために、児童生徒指導 担当、教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、心理教育相談員、スク ールソーシャルワーカー等による相談支援体制の充実を図る。また、教育、福祉、 医療等の関係機関の連携を一層強化する。
- ・教育支援室(やまびこ)において、不登校児童生徒への学習支援や生活支援をより 一層進めるために、学校及び町内フリースクール等との連携を充実させる。
- ・校内フリースペースなど、児童生徒の実態に応じて子どもたちの居場所づくりに取り組む。
- ・「二宮町いじめ防止基本方針」に基づき、二宮町におけるいじめ防止対策の総合的 かつ効果的な推進を図る。
- ・学校、教育委員会(教育相談室)、フリースクール等とのネットワーク会議を開催 し、子どもたちを重層的に支援する。

#### 〇インクルーシブ教育・支援教育の充実

・通常級に在籍しながら、個別に教育的配慮が必要な児童生徒が、自信を持って学校 生活を送れるよう支援するための通級指導教室「まなびの教室」について、設置を 検討する。

#### 〇中学校の制服の在り方の検討

・中学校の制服について、「多様性への配慮」「機能面の向上」「保護者負担の軽減」 等を考慮し、生徒の実態に合ったより良い制服の在り方について検討する。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
不登校率(%)	小学校 1.5	
	中学校 6.2	
	(令和3年度実績値)	
支援教育補助員の配置基準における配置人数	<mark>96</mark>	
の割合 (%)	(令和3年度実績値)	

## (2) 教職員の働き方改革の推進

学校間ネットワークや統合型校務支援システム、タブレット端末等を活用し、校務 や教材研究等に集中できる時間や児童生徒と向き合う時間の確保に向けた取り組み を推進します。また、勤怠管理システムの活用や部活動の地域移行の推進等により、 ワークライフバランスを含むタイムマネジメント等の意識改革を進め、教員一人ひ とりの心身の健康保持の実現と、やりがいをもって職務に従事できる環境を整備し ます。

## 【主な関連事業】

- ・働く場としての環境整備
- ・部活動の地域移行に向けた検証
- ・外部人材と外部情報の効果的な活用

#### 【重点事業】

#### ○働く場としての環境整備

- ・校務支援システム、オンライン会議や資料のペーパーレス化といったデジタル化も 踏まえ、管理職のマネジメントによる、効果的・効率的な働き方を推進する。
- ・夏季・冬季における学校閉庁日の設定、入学式等の日程変更等により、柔軟に働ける環境を促進する。
- ・教職員一人ひとりが悩みや不安感を抱え込まないよう相談体制の充実を図るなど、 職場全体での組織的な相談体制の充実を図る。
- ・引き続き国・県に対し、教職員の定数改善等の要望をしていく。

#### 〇部活動の地域移行に向けた検証

・令和5年度以降の学校の働き方改革を考慮した休日の部活動の段階的な地域移行 に向け、指導にかかる費用負担や人材確保などの課題を検証しながら進める。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
教職員の時間外勤務の月の平均時間 (時間)	47. 3	30
	(令和3年度実績値)	
休日部活動地域移行残数(部活動)		
	(令和3年度実績値)	

## (3)教職員の指導力の向上

教職員が児童・生徒への理解を深め、指導と評価の一層の改善・充実を図るとともに、教育にかかわる諸課題に対応して求められる資質や能力を育む授業づくりを行うために、各種研究事業の支援および職層・キャリアに応じた教員研修等の充実を図ります。

## 【主な関連事業】

- ・「教職員授業力向上研究事業」の推進
- ・教育研究所における研修の充実

## 【重点事業】

- ○「教職員授業力向上研究事業」の推進
- ・多様化・複雑化する教育課題に対応できるよう、教職員研修や校内研究を充実させ、 教職員の専門性・資質向上を図るとともに、小中学校間の連携を図り、9年間のつ ながりを大切にした授業づくりに努める。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
話し合う活動を通して自分の考えの広がり、深ま	小学校 78	小学校 85
りを感じているかに肯定的な回答の割合 (%)	中学校 81	中学校 90
【全国学力・学習状況調査】	(令和3年度実績値)	
国語の勉強は好きですかの設問に対する児童生	小学校	
徒数の割合(%)	中学校	
【全国学力・学習状況調査】	(令和3年度実績値)	
算数・数学の勉強は好きですかの設問に対する児	小学校	
童生徒数の割合(%)	中学校	
【全国学力・学習状況調査】	(令和3年度実績値)	

## (4)児童生徒の学習環境の整備

長寿命化計画(個別施設管理計画)に基づき、学校施設の計画的な修繕・改修を推進し、安全で安心できる教育環境の整備に努めます。

## 【主な関連事業】

・長寿命化計画に基づく学校施設等の計画的な改修

## 【重点事業】

## ○長寿命化計画に基づく学校施設等の計画的な改修

- 山西小学校校舎南棟外壁補修工事
- •二宫西中学校体育館床等改修工事

項目	基準値	目標値(令和9年度)
	(令和3年度実績値)	

## 2-② 安全・安心な学校づくりの推進

## (1)健康・安全教育の充実

防災教育や交通安全教育の充実を図るとともに、二宮町通学路交通安全プログラムに基づき、社会全体で児童生徒の安全確保に努めます。また、子どもたちの健やかな成長や将来的に健康な人生を送るための望ましい知識・習慣を身につける保健教育を充実させるとともに、安全でおいしい給食の安定的な提供を通じ児童生徒が食の大切さを学ぶ食育の充実を図ります。

## 【主な関連事業】

- 安全対策、安全教育
- ・学校給食センターにおける取り組み

## 【重点事業】

### ○学校給食センターにおける取り組み

- ・給食費については、昨今の物価高騰などの影響を受けている給食食材費(給食費) の保護者の費用負担を軽減するため、物価高騰分の支援を継続するとともに、段階 的な無償化の検討を行う。
- ・地産地消といった従来の取り組みに加え、オーガニック給食の実現に向けても検証 する。

#### 【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標(KPI)】

項目	基準値	目標値(令和9年度)
通学路点検対応個所数(合同点検実施個所+合	33	58
同点検未実施のうち対策済みの個所数)(箇所)	(令和3年度実績値)	
米飯の残食率 (%)	小学校 7.6	
	中学校 14.1	
	(令和3年度実績値)	

## 2-③ 将来に向けた特色ある学校づくりの推進(再掲)

## (1) 小中一貫教育の推進

## (2)コミュニティ・スクール運営の促進

## 3一① 生涯学習の振興

## (1) 二宮の自然・歴史・文化・スポーツに触れる機会の提供

各種文化・芸術団体やスポーツ団体と連携、協働するとともに活動を支援することで、町民が様々な文化や芸術、スポーツに触れる機会を提供します。

また、長い歴史の中で培われてきた貴重な有形・無形の文化財を保護・保存していくとともに、町民への普及・啓発活動に努め、郷土に対する意識を育みます。

## 【主な関連事業】

- ・文化芸術及びスポーツの振興・支援
- ・歴史や文化の保護と普及啓発

### 【重点事業】

## ○文化芸術及びスポーツに関する事業の実施と活動の支援

・町民の活動の成果発表の場として、「文化祭」や「ピアノマラソンコンサート」などを開催するとともに、スポーツ団体と連携し、町民がスポーツに触れる機会の創出に努めます。

## ○歴史や文化に関する普及啓発事業の実施

・「民俗芸能のつどい」や資料展示などを通じて、町民が町の歴史や文化に触れる機会を提供します。

#### 【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標(KPI)】

項目	基準値	目標値(令和9年度)
文化祭来場者数(人)	4, 273	
	(令和元年度実績値)	
ピアノマラソンコンサート参加者数(人)	160	
	(平成 30 年度実績値)	
民俗芸能のつどい観覧者数 (人)	405	
	(令和元年度実績値)	

#### ※基準値について

新型コロナウイルスの影響を受けている事業は、影響を受けていない年度の実績値を基準値として設定。

## (2)図書館事業の推進

赤ちゃんからお年寄りまで誰でも気軽に利用できる図書館として、図書館サービスの充実を図ります。町民の「知の拠点」として、本や情報を活用した学びを支えるとともに町民と地域の生き生きとした活動につなげます。

特に、子どもの読書習慣の定着を図るため、様々な形で図書館に親しむきっかけを 作り、図書館利用を促進します。

## 【主な関連事業】

- ・幅広い世代の利用促進
- ・図書館資料の充実と利用しやすい環境づくり
- ・町の歴史や文化、ゆかりの人物に関する情報と資料の収集活用

## 【重点事業】

#### 〇幅広い世代の利用促進

- ・子育て世代と子どもたちの利用の充実を図るため、子どもや子育て世代向けの事業 実施を通じて、「読む楽しさ」「知る楽しみ」の動機付けを図り図書館利用を促進し ます。
- ・ティーンズ世代(小学校高学年~高校生)の利用促進を図るため、町内の小中学校 や中学校、高等学校と連携し、職業体験や見学を通じて、利用の促進に取り組みます。

### 【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標(KPI)】

項目	基準値	目標値(令和9年度)
年間貸出者数 (人)	85, 394 人	86,000 人
	(平成 30 年度実績値)	

#### ※基準値について

新型コロナウイルスの影響を受けている事業は、影響を受けていない年度の実績値を基準値として設定。

## (3) 社会教育事業の推進

家庭・地域・学校が一体となって、未来を担う子どもたちの成長を支える学校支援、 放課後子ども教室等の地域学校協働活動を推進します。

また、各種団体との連携・協力による事業実施を通じて、青少年の健全育成を図るとともに、様々な人権問題について、人権意識を育むため研修会を開催します。

## 【主な関連事業】

- ・コミュニティ・スクールと連携した地域学校協働活動の推進
- ・ 青少年の健全育成
- 人権教育の推進

### 【重点事業】

- ○コミュニティ・スクールと連携した地域学校協働活動の推進
- ・地域学校協働活動推進員とともに、地域学校協働活動の推進に取り組みます。
- ○青少年の健全育成と各種団体の活動支援
- ・関連団体との連携や協力により事業を実施するとともに、各種団体の事業への支援 や情報提供に取り組みます。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
放課後子ども教室の登録率 (%)	26. 9	
	(令和3年実績値)	

## 3-② 社会教育施設の管理運営

## (1)各施設の適切な維持管理と運営

長寿命化計画(個別施設管理計画)に基づき、生涯学習センターラディアンやスポーツ施設など社会教育施設の計画的な修繕・改修に取り組み、安全安心な環境整備に努めます。

また、生涯学習センターラディアン及び図書館の改修に向け、事前周知も含めた準備の検討を進めるとともに、他の施設についても「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」に基づいて、町関係部署と連携した取り組みを進めます。

## 【主な関連事業】

- 安全安心な環境整備と適切な施設運営
- ・生涯学習センターラディアン及び図書館の改修に向けた検討

## 【重点事業】

## 〇安全安心な環境整備と適切な施設運営

・利用者が安全安心して利用できるよう、長寿命化計画に基づき、計画的な修繕・改修を実施する。

項目	基準値	目標値(令和9年度)
	(令和3年実績値)	

## 3-③ 社会教育に関する情報発信の強化

## (1)情報発信の強化

町民が等しく生涯学習の機会を得られるよう、二宮町ホームページや広報紙等を 通じて、学習・文化、スポーツ等の情報を積極的に発信していきます。

## 【主な関連事業】

・二宮町ホームページや広報紙等の積極的な活用

## 【重点事業】

なし

項目	基準値	目標値(令和9年度)
	(令和3年実績値)	

## 令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

令和5年2月

## 資料について

No.1…小学校 体格集計 (男子・女子)

No.2…小学校 実技集計 男子

No.3…小学校 実技集計 女子

No.4…中学校 体格集計 (男子・女子)

No.5…中学校 実技集計 男子

No.6…中学校 実技集計 女子

## 体格について

・全国・県の平均値と同程度

## 実技について

- ・小学校男子は 8 種目中 8 種目で T 得点(全国平均を 50 点としたときの平均値)が 50 点を下回った。その内 2 種目は僅差であった。また、総合評価は全国と比較して  $A \cdot B \cdot C$  の児童の割合が低く、 $D \cdot E$  の児童の割合が高い。
- ・小学校女子は8種目中3種目でT得点が50点を上回り、5種目が下回った。また、総合評価は全国と比較して $A \cdot C$ の児童の割合が低く、Dの児童の割合が高い。
- ・中学校男子は8種目中1種目でT得点が50点を上回り、下回った7種目の内、3種目は僅差であった。また、総合評価は全国と比較してAの生徒の割合が低く、Eの生徒の割合が高い。
- ・中学校女子は8種目中4種目でT得点が50点を上回り、4種目が下回った。 また、総合評価は全国と比較してBの生徒の割合が高く、A・Eの生徒の割合 が低い。
- ・令和3年度にT得点が50点を上回った種目数で比較すると

小学校:男子↓ (令和3年:握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、50m 走)

女子 ↓ (令和3年:上体起こし、長座体前屈、50m 走、ソフトボール投げ)

中学校:男子  $\downarrow$  (令和3年:長座体前屈、20m シャトルラン、50m 走、

ハンドボール投げ)

女子 → (令和 3 年:上体起こし、長座体前屈、20m シャトルラン、 50m 走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ)

## 質問紙調査について(資料なし)

番号	男	小	学校(%	(o)	中音	学校(%	<sub>0</sub> )
	女	二宮町	神奈川	全国	二宮町	神奈川	全国
運動やスポーツをすることは好き	男	88.2	92.4	92.4	92.3	89.7	88.9
ですか	女	87.9	86.8	85.9	80.0	77.0	77.3
卒業した後、自主的に運動やスポーツ	男	82.1	89.1	88.4	85.8	85.5	85.7
をする時間を持ちたいと思いますか	女	87.7	85.2	85.0	74.4	77.1	78.1
体育(保健体育)の授業は楽しいですか	男	90.5	94.0	94.0	95.6	91.8	90.9
	女	91.0	89.5	89.5	85.9	83.0	83.8
体育の授業で、自分に合った練習の方法を選んで学習すること	男	81.0	81.9	84.0	85.7	83.7	83.7
で、できたり、わかったりすることがありますか	女	78.7	80.6	82.5	73.0	78.8	80.8
体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習す	男	81.7	80.2	82.5	81.1	85.3	85.9
ることで、できたり、わかったりすることがありますか	女	79.6	84.2	85.3	78.9	85.1	87.2

## まとめ

新型コロナウイルス感染症がまん延して以来、全国的に体力合計点の低下が続いている傾向が、全国の調査結果から明らかになっています。二宮町においても、同様の傾向が出ている現状です。

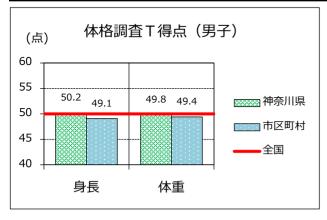
二宮町の今年度の調査結果は、小中学校共に全国平均をやや下回る結果でありました。

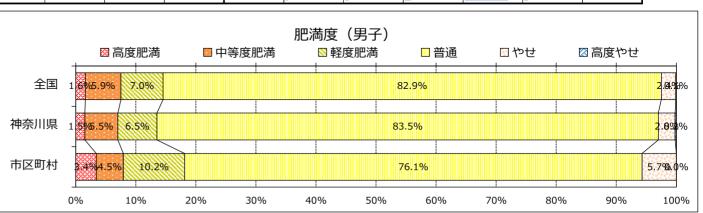
全国調査の分析より、体育・保健体育の授業が楽しいと感じている児童生徒においては、「運動が好き」や「卒業後も運動したい」と肯定的に回答する割合が高いことが明らかになっています。また、体育・保健体育の授業が楽しくなるためには、友達との交流機会の増加や個々の発達段階、発達ペースに見合った学習活動を取り入れることが有効であることも、全国調査の分析より示唆されています。

今年度の結果については、小中一貫体育教科ワーキンググループでも共有し、 授業改善に向けた検討を行い、共通性と一貫性のある指導づくりに取り組んで いくと共に、各学校の状況に応じて、今後必要な指導や支援を行ってまいります。

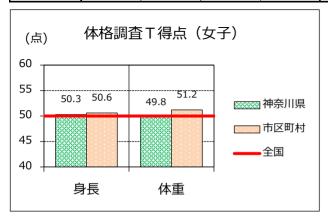
## ■体格集計

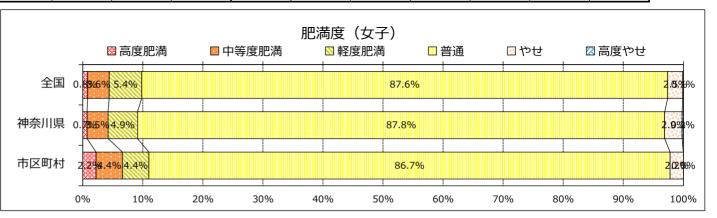
까麻t*		身長	(cm)			体重	(kg)			Al	□満傾向児・	痩身傾向児	の出現率(%)	)	
小学校 5年男子	標本数	平均值	標準偏差	T得点	標本数	平均值	標準偏差	T得点	標本数	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ
全国	488,001	139.52	6.36	50.0	487,935	35.51	8.00	50.0	485,234	1.6%	5.9%	7.0%	82.9%	2.4%	0.1%
神奈川県	11,925	139.68	6.37	50.2	11,907	35.34	7.88	49.8	11,813	1.5%	5.5%	6.5%	83.5%	2.8%	0.2%
市区町村	89	138.92	5.88	49.1	88	35.05	7.48	49.4	88	3.4%	4.5%	10.2%	76.1%	5.7%	0.0%





小学校		身長	(cm)			体重	i(kg)			ЯE	□満傾向児・	痩身傾向児	の出現率(%	)	
5年女子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ
全国	471,659	141.30	6.90	50.0	471,484	35.37	7.37	50.0	469,780	0.8%	3.6%	5.4%	87.6%	2.5%	0.1%
神奈川県	11,675	141.48	6.91	50.3	11,663	35.25	7.37	49.8	11,600	0.7%	3.5%	4.9%	87.8%	2.9%	0.2%
市区町村	91	141.74	7.71	50.6	90	36.23	8.24	51.2	90	2.2%	4.4%	4.4%	86.7%	2.2%	0.0%



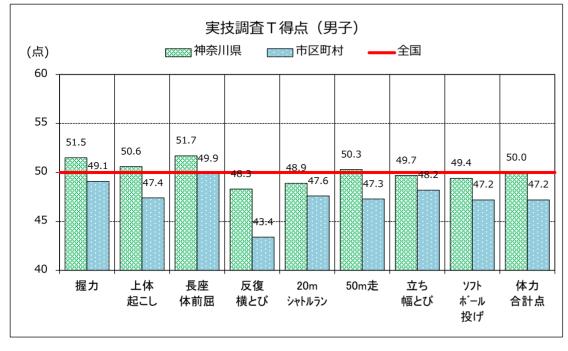


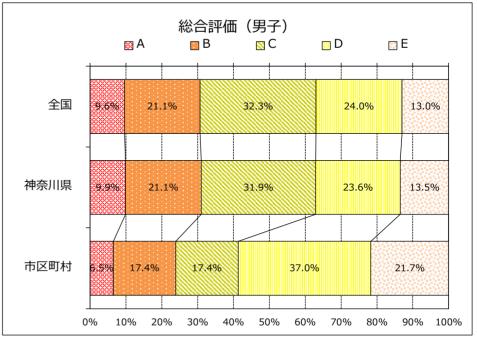
## ■実技集計

小学校		握力	l(kg)			上体起	こし(回)			長座体育	前屈(cm)			反復横.	とび(点)	
5年男子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	486,971	16.21	3.91	50.0	467,361	18.86	5.97	50.0	484,530	33.79	8.98	50.0	481,857	40.36	8.44	50.0
神奈川県	11,892	16.80	4.14	51.5	11,329	19.20	6.05	50.6	11,792	35.28	9.75	51.7	11,690	38.91	9.26	48.3
市区町村	82	15.85	3.89	49.1	87	17.30	5.43	47.4	86	33.69	8.87	49.9	82	34.82	8.93	43.4

小学校		20mシャト	ルラン(回)			50m	走(秒)			立ち幅る	とび(cm)	
5年男子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均值	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	463,544	45.92	21.04	50.0	481,275	9.53	1.26	50.0	482,877	150.83	23.78	50.0
神奈川県	11,296	43.57	20.96	48.9	11,580	9.50	1.24	50.3	11,669	150.00	25.26	49.7
市区町村	63	40.97	22.49	47.6	83	9.87	1.17	47.3	84	146.52	23.96	48.2

小学校		ソフトボー	ル投げ(m)			体力合	計点(点)				総合訓	平価(%)		
5年男子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	Α	В	С	D	E
全国	481,861	20.31	8.14	50.0	430,429	52.28	9.51	50.0	430,429	9.6%	21.1%	32.3%	24.0%	13.0%
神奈川県	11,600	19.84	7.91	49.4	9,764	52.27	9.63	50.0	9,764	9.9%	21.1%	31.9%	23.6%	13.5%
市区町村	80	18.03	6.79	47.2	46	49.59	10.14	47.2	46	6.5%	17.4%	17.4%	37.0%	21.7%



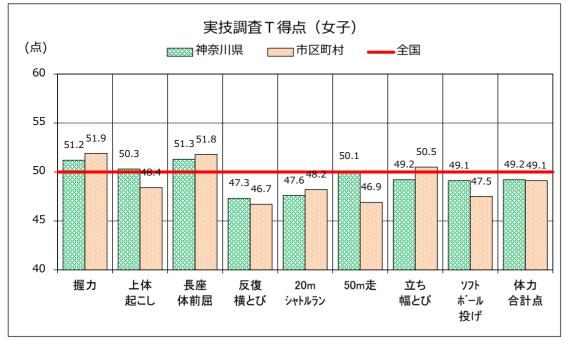


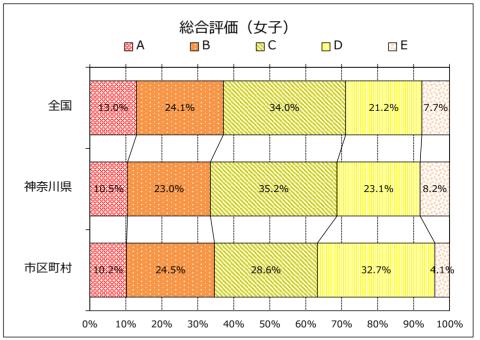
## ■実技集計

小学校		握力	I(kg)			上体起	こし(回)			長座体育	前屈(cm)			反復横.	とび(点)	
5年女子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均值	標準偏差	T得点
全国	470,173	16.10	3.92	50.0	451,409	17.97	5.30	50.0	468,344	38.18	9.05	50.0	465,834	38.66	7.51	50.0
神奈川県	11,600	16.57	4.04	51.2	11,126	18.12	5.23	50.3	11,515	39.40	9.67	51.3	11,383	36.65	8.15	47.3
市区町村	88	16.84	4.42	51.9	88	17.15	4.92	48.4	89	39.85	7.71	51.8	88	36.18	6.79	46.7

小学校		20mシャト	ルラン(回)			50m	走(秒)			立ち幅る	とび(cm)	
5年女子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均值	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	447,777	36.97	15.93	50.0	464,978	9.70	1.01	50.0	466,496	144.55	22.33	50.0
神奈川県	10,948	33.15	14.82	47.6	11,315	9.70	1.02	50.1	11,401	142.70	23.41	49.2
市区町村	59	34.14	15.87	48.2	84	10.02	0.88	46.9	86	145.60	16.84	50.5

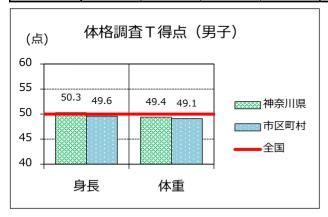
小学校		ソフトボー	ル投げ(m)			体力合	計点(点)				総合訓	平価(%)		
5年女子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	Α	В	С	D	E
全国	465,240	13.17	4.73	50.0	418,383	54.31	8.91	50.0	418,383	13.0%	24.1%	34.0%	21.2%	7.7%
神奈川県	11,308	12.75	4.48	49.1	9,610	53.63	8.71	49.2	9,610	10.5%	23.0%	35.2%	23.1%	8.2%
市区町村	87	12.00	3.69	47.5	49	53.55	7.64	49.1	49	10.2%	24.5%	28.6%	32.7%	4.1%

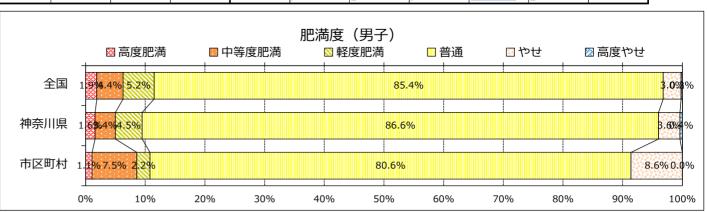




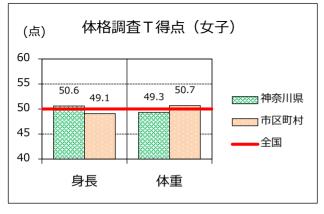
## ■体格集計

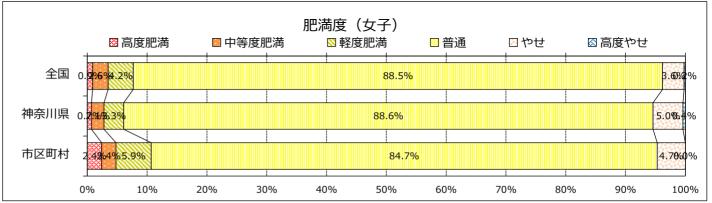
中学校		身長	(cm)			体重	i(kg)			Я	巴満傾向児•	痩身傾向児	の出現率(%)		
2年男子	標本数	平均值	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ
全国	427,413	161.05	7.42	50.0	426,196	50.45	10.45	50.0	422,296	1.9%	4.4%	5.2%	85.4%	3.0%	0.2%
神奈川県	10,873	161.28	7.53	50.3	10,828	49.86	10.09	49.4	10,709	1.6%	3.4%	4.5%	86.6%	3.6%	0.4%
市区町村	93	160.72	7.67	49.6	93	49.50	11.47	49.1	93	1.1%	7.5%	2.2%	80.6%	8.6%	0.0%





中崇林		身長	(cm)			体重	i(kg)			Я	巴満傾向児・	痩身傾向児	の出現率(%)		
中学校 2年女子	標本数	平均值	標準偏差	T得点	標本数	平均值	標準偏差	T得点	標本数	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	普通	やせ	高度やせ
全国	407,565	154.92	5.37	50.0	402,115	47.09	7.66	50.0	400,024	0.9%	2.6%	4.2%	88.5%	3.6%	0.2%
神奈川県	10,540	155.25	5.43	50.6	10,354	46.52	7.61	49.3	10,306	0.7%	2.1%	3.3%	88.6%	5.0%	0.4%
市区町村	86	154.44	5.77	49.1	85	47.61	9.38	50.7	85	2.4%	2.4%	5.9%	84.7%	4.7%	0.0%



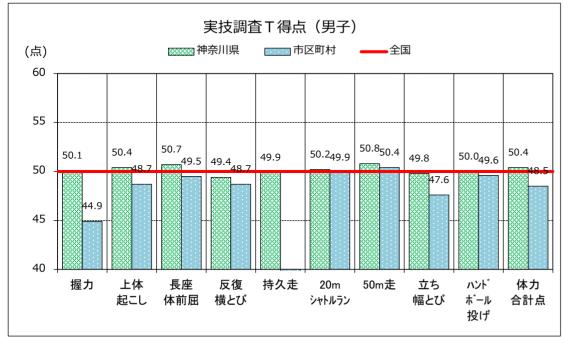


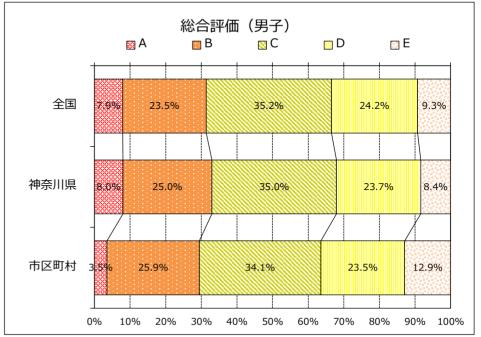
## ■実技集計 ※持久走、20mシャトルランはどちらか選択

中学校		握力	I(kg)			上体起	こし(回)			長座体育	前屈(cm)			反復横	とび(点)	
2年男子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	432,317	28.99	7.26	50.0	427,628	25.74	6.26	50.0	429,152	43.87	11.20	50.0	425,437	51.05	8.93	50.0
神奈川県	10,913	29.06	7.46	50.1	10,784	25.98	6.39	50.4	10,775	44.68	11.44	50.7	10,669	50.52	9.42	49.4
市区町村	93	25.31	5.88	44.9	92	24.96	7.16	48.7	93	43.37	10.71	49.5	89	49.88	11.39	48.7

中学校		持久走	೬(秒)			20mシャト	ルラン(回)			50m	<b>も</b> (秒)			立ち幅の	とび(cm)	
2年男子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	121,310	409.81	72.15	50.0	294,417	78.07	25.79	50.0	420,585	8.06	1.08	50.0	425,379	196.89	30.47	50.0
神奈川県	1,968	410.57	69.15	49.9	8,381	78.53	25.99	50.2	10,565	7.97	1.04	50.8	10,676	196.43	31.54	49.8
市区町村	0				88	77.74	25.84	49.9	89	8.01	0.95	50.4	89	189.65	34.07	47.6

中学校		ハンドボー	ル投げ(m)			体力合	計点(点)				総合訓	平価(%)		
2年男子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	Α	В	С	D	E
全国	423,393	20.28	6.08	50.0	386,086	41.04	10.74	50.0	386,086	7.9%	23.5%	35.2%	24.2%	9.3%
神奈川県	10,680	20.26	6.12	50.0	9,395	41.49	10.55	50.4	9,395	8.0%	25.0%	35.0%	23.7%	8.4%
市区町村	91	20.03	6.68	49.6	85	39.46	11.43	48.5	85	3.5%	25.9%	34.1%	23.5%	12.9%



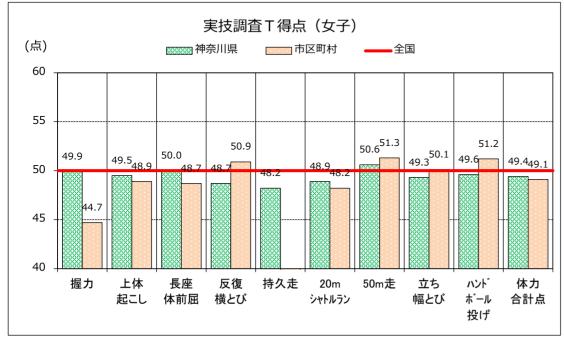


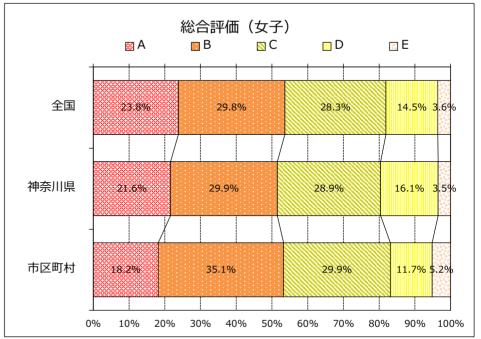
## ■実技集計 ※持久走、20mシャトルランはどちらか選択

中学校		握力	I(kg)			上体起	こし(回)			長座体育	前屈(cm)			反復横	とび(点)	
2年女子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	409,963	23.21	4.70	50.0	406,292	21.67	5.89	50.0	408,510	46.07	10.53	50.0	404,572	45.81	7.33	50.0
神奈川県	10,533	23.17	4.96	49.9	10,435	21.35	6.00	49.5	10,452	46.12	10.95	50.0	10,355	44.86	7.98	48.7
市区町村	86	20.70	3.76	44.7	83	21.01	6.37	48.9	84	44.68	9.79	48.7	83	46.46	7.62	50.9

中学校		持久之	走(秒)			20mシャト	ルラン(回)			50m	<b>走</b> (秒)			立ち幅と	とび(cm)	
2年女子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	114,541	302.89	48.96	50.0	278,028	51.60	19.64	50.0	398,827	8.96	0.95	50.0	404,231	167.04	25.97	50.0
神奈川県	1,915	311.87	51.30	48.2	7,991	49.39	19.39	48.9	10,176	8.91	0.93	50.6	10,314	165.21	27.35	49.3
市区町村	0				83	48.06	18.22	48.2	82	8.84	1.02	51.3	83	167.17	25.89	50.1

中学校		ハンドボー	ル投げ(m)			体力合	計点(点)				総合詞	平価(%)		
2年女子	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	Α	В	С	D	E
全国	402,612	12.45	4.18	50.0	367,959	47.42	11.51	50.0	367,959	23.8%	29.8%	28.3%	14.5%	3.6%
神奈川県	10,254	12.28	4.11	49.6	9,120	46.75	11.40	49.4	9,120	21.6%	29.9%	28.9%	16.1%	3.5%
市区町村	84	12.94	3.93	51.2	77	46.43	11.73	49.1	77	18.2%	35.1%	29.9%	11.7%	5.2%





資料 No.3

# 令和5年度 小•中学校給食実施計画表(案)

令和4年12月14日 作成

																																.Л 14Ц	IFI及
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	稼働 日数	小中
4	土	日				入·始 入·始		土	日	00	00	00	00	00	土	日	00	00	O	00	00	土	日	00	00	00	00	00	土·祝	日		15	15 15
5	0 0	00	祝	祝	祝	土	日	00	00	00	00	00	土	日	00	00	0	00	00	土	日	00	00	00	00	00	土	日	00	00	00	20	20 20
6	00	00	土	日	00	0 🔘	00	00	00	土	日	00	00	00	00	00	<u>⊚</u> ±	日	00	00	00	00	00	土	日	00	00	00	00	00		22	22 22
7	土	日	00	00	00	0 @	00	土	日	00	00	00	00	00	±	日	祝	00		終終		土	日						土	日		11	11 11
8					Ŧ	日					祝	±	田						Ŧ	田						±	П					0	0
9	始始	土	日	00	00	00	00	00	土	日	00	00	00	00	00	土	日	祝	00	00	00	00	土·祝	日	00	00	00	00	00	土		19	19 19
10	日	00	00	00	00	00	±	B	祝	00	00	00	00	±	日	00	0 @	0 0	0 0	00	±	日	00	00	00	00	00	±	日	00	00	21	21 21
11	O ⊚	0	祝	土	日	00	0 @	0 🔘	00	00	土	日	00	0 @	00	00	0 0	±	日	00	00	0 0	祝	00	±	日	00	00	00	00	Ĭ	20	20
12	О (©	±	日	00	00	00	0 0	00	土	日	0 @	00	00	0	00	±	日	0 0	0 0	00	)	終終	土	日			0	Ü	Ü	土	日	14	14
																						11.											
1	祝	祝				土	日	祝	始始	00	00	00	土	日	00	00	00	00	00	土	日	00	00	00	00	00	土	日	00	00	00	16	16 16
2	00	00	土	日	00	00	00	00	00	土	日	祝	00	00	00	00	土	日	00	00	00	00	祝	土	日	00	00	00	00			19	19 19
3	0	±	日	00	00	00	00	00	土	日	00	00	00	00	00	±	日			祝	_		土	日	終終	_			_	±	日	11	11 11
	注:/			···©	)		入•妳		入学	牟式•	始業		始••			、終	糸	冬業	式												計	188	188 188
	± - <del> </del>						<del>*</del> 0.4.4								-, ,						847								34.T.T.				

【備考】 ※現行給食費(平成21年度改訂)の算出根拠となっている実施予定数は、年間178食(小学校1食約250円、中学校1食約297円)です。

- 二宮町生徒・進路指導補助金交付要綱の一部を改正する要綱
- 二宮町生徒・進路指導補助金交付要綱の一部を次のように改正する。 第3条第2号中「5月1日」を「4月1日」に改める。

附則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

二宮町生徒・進路指導補助金交付要綱の一部を改正する要綱の新旧対照表

改正後	改正前
(交付金額)	(交付金額)
<ul><li>第3条 交付金額は、次に掲げる額とする。</li><li>(1) (略)</li><li>(2) 補助金交付当該年度の4月1日時点の生徒数に240円を乗</li></ul>	<ul><li>第3条 交付金額は、次に掲げる額とする。</li><li>(1) (略)</li><li>(2) 補助金交付当該年度の<u>5月1日</u>時点の生徒数に240円を乗</li></ul>
じた額	じた額

二宮町コミュニティ・スクール運営促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要 綱

二宮町コミュニティ・スクール運営促進事業補助金交付要綱の一部を次のように改正 する。

別表を次のように改める。

## 別表

補助対象	補助金額	備考
① コミュニティ・スクール	1校あたり 120,000 円に児童・生	4月1日時点の児童・
運営事業経費	徒数に応じた額を加えた額	生徒数×50円
② 学習協力者講師及び体	学習協力者講師に対する謝礼	小学校は1校あたり
育・文化活動指導員に対	1 単位時間あたり 1,000 円	150,000 円、中学校は
する謝礼	体育・文化活動指導員に対する謝	1校あたり 310,000円
	礼	を限度額とする
	小学校 1名あたり 30,000 円以内	
	中学校 1名あたり 50,000 円以内	
③ 学校図書館ボランティア	1 校あたり 16,000 円	
謝礼		

附則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

## 二宮町コミュニティ・スクール運営促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の新旧対照表

改正後			改正前			
別表	別表			別表		
補助対象	補助金額	備考		補助対象	補助金額	備考
①コミュニティ・ス	1 校あたり120,000	<u>4月1日</u> 時点の児		①コミュニティ・ス	1 校あたり120,000	<u>5月1日</u> 時点の児
クール運営事業経費	円に児童・生徒数に	童・生徒数×50円		クール運営事業経費	円に児童・生徒数に	童・生徒数×50円
	応じた額を加えた額				応じた額を加えた額	
②学習協力者講師及	学習協力者講師に対	小学校は1校あたり		②学習協力者講師及	学習協力者講師に対	小学校は1校あたり
び体育・文化活動指	する謝礼	150,000円、中学校は		び体育・文化活動指	する謝礼	150,000円、中学校は
導員に対する謝礼	1単位時間あたり	1 校あたり310,000円		導員に対する謝礼	1単位時間あたり	1 校あたり310,000円
	1,000円	を限度額とする			1,000円	を限度額とする
	体育・文化活動指導				体育・文化活動指導	
	員に対する謝礼				員に対する謝礼	
	小学校 1名あたり				小学校 1名あたり	
	30,000円以内				30,000円以内	
	中学校 1名あたり				中学校 1名あたり	
	50,000円以内				50,000円以内	
③学校図書館ボラン	1 校あたり16,000円			③学校図書館ボラン	1 校あたり16,000円	
ティア謝礼				ティア謝礼		
			$\perp$			

- 二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会設置要綱の一部を改正する要綱
- 二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会設置要綱の一部を次のように改正する。
  - 第3条第2号及び第3号を次のように改める。
  - (2) 小学校長
  - (3) 中学校長

附則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

# 二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会設置要綱の一部を改正する要綱の新旧対照表

改正後	改正前
(組織)	(組織)
(組織) 第3条 研究会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。 (1) (略) (2) 小学校長 (3) 中学校長 (4)~(7) (略)	(組織) 第3条 研究会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。 (1) (略) (2) 小学校長代表 1人 (3) 中学校長代表 1人 (4) ~ (7) (略)

## 二宮町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の新旧対照表 (案)

二百号 五行 子仪及	の中子仪の官垤連呂に関する	3 規則の一部を以上する規則の利用的思衣(糸)	
改正後		改正前	
(小中一貫教育校)			
第34条 教育委員会は、小学校及び中学校(	以下「小中学校」という。)が相互に密接	妾	
な連携の下で一貫した教育を施すことによ	り、義務教育9年間の連続性と系統性のあ	<u>b</u>	
る学習を実現するために、小中一貫教育校	を置く。		
2 次の表の左欄に掲げる小中学校は、小中	一貫教育校として同表の右欄に掲げる名称	<u> </u>	
<u>を称する。</u>			
小中学校	小中一貫教育校の名称		
二宮町立二宮小学校	にのみや学園		
二宮町立一色小学校	(2.5.) ( ) [2.5.]		
二宮町立山西小学校			
二宮町立二宮中学校			
二宮町立二宮西中学校			
_(学園長)_			
第35条 小中一貫教育校に学園長を置く。			
2 学園長は、小中学校の校長のうちから、教育委員会が指名する。			
3 学園長は、小中一貫教育の実施に関し、	小中学校間の総合調整を行うとともに、次	生	
に掲げる事務を掌理する。			
(1) 小中一貫教育校の教育目標及びグランドデザインに関すること。			
(2) 小中一貫教育校のカリキュラムに関	<del></del>		
(3) 小中一貫教育校と地域及び保護者との連携に関すること。			
(4) その他教育委員会が必要と認めるこ	<u> </u>		
(副学園長)			
第36条 小中一貫教育校に副学園長を置く。			
	項の規定により学園長に指名された校長を		
除く。)のうちから、教育委員会が指名す			
3 副学園長は、学園長を補佐し、学園長に	事故があるときは、その職務を代行する。		
(実施規定)		(実施規定)	
第37条 この規則の実施に関し、必要な事項	は、教育長が定める。	第34条 この規則の実施に関し、必要な事項は、教育長が定める。	

## 令和4年度 3月教育委員会議定例会予定

- 1 日 時 令和5年3月22日(水)9時30分から
- 2 場 所 二宮町町民センター 3Bクラブ室
- 3 付議事項
  - (1) 令和5年度二宮町教育委員会基本方針について
  - (2) 各種委員の委嘱について
  - (3) 各種規則の改正について
  - (4) 教職員等人事について
- 4 報告・協議事項
  - (1) 教育長職務代理の指名について
  - (2) 令和5年度教育委員会議日程について
  - (3) 各種要綱の改正について
  - (4) 辞令交付式について
  - (5) その他

## ※主な行事

3月22日 (水)	9時30分	教育委員会議 町民センター3 Bクラブ室
3月27日 (月)	~29日 (水)	(仮) 教育委員会議臨時会
3月31日(金)		教職員等転退職者辞令交付式
4月 3日 (月)		教職員等辞令交付式
4月 6日 (木)		小中学校入学式
4月28日(金)	9時30分	教育委員会議 町民センター2 Aクラブ室
5月22日(月)	9時30分	教育委員会議 町民センター2Aクラブ室
	13時30分	総合教育会議 町民センター2 Aクラブ室
5月26日(金)	令和5年度関東甲	日信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会(埼玉)
	12時~(正式な	:通知は3月頃)